

2016年6月22日

各位

株式会社電通国際情報サービス

## ISiD、製造業のデジタルエンタープライズ実現を支援する「DER 推進室」を設置 ～スマートファクトリー分野に本格参入、IoT 時代のものづくり革新を支援～

株式会社電通国際情報サービス(本社:東京都港区、代表取締役社長:釜井 節生、以下 ISiD)は、製造業のデジタルエンタープライズ実現を支援する専任組織「DER※推進室」を2016年7月1日付で設置します。

インダストリー4.0やインダストリアル・インターネットに代表される世界の産業革新の潮流は、日本の製造業にも大きな影響を与えつつあります。従来からデジタルデータの蓄積が行われてきた設計開発領域に加えて、センサーの普及やIoTの進展により、生産設備や出荷済製品からのデータ収集・蓄積が可能となってきたことで、これらデジタルデータの徹底的な活用によるものづくりの高度化と新たな顧客価値の創出、すなわちデジタルエンタープライズへの変革を模索する動きが加速しています。

こうした状況の下、当社グループは本年1月より開始した中期経営計画において、エンジニアリング領域を対象とする事業セグメントのビジョンに「デジタルエンタープライズの実現」を掲げ、設計開発・製造から保守サービスにわたる一連のエンジニアリングプロセスのみならず、会計や人事などの基幹業務を含めたシームレスな情報連携を実現するソリューションの提供に取り組んでいます。

このたび設置する DER 推進室は、デジタルエンタープライズの重要な要素である「スマートファクトリー」の実現を推進するための専任組織です。スマートファクトリーとは、CAD/CAE/PLMなどのシステムに蓄積された設計情報と、工場における製造工程、品質、在庫、リソースなどの実績情報を高度に連携させることで、自律的に生産を最適化する、次世代のものづくり環境を指します。新組織は、スマートファクトリーの実現に向けたコンサルティングやメソッドの提供からシステム構築・運用までを、トータルでサポートしていきます。

ISiD は、本領域で世界をリードするソリューションを有し、かねてから設計開発分野で強固なパートナーシップを築いてきたシーメンス PLM ソフトウェアとの連携強化に加えて、設計と製造の両領域における当社グループの知見とノウハウを生かし、次世代ものづくり環境の構築を支援してまいります。

※ DER: Digital Enterprise Realization の略。

---

### 【事業に関するお問い合わせ先】

株式会社電通国際情報サービス エンジニアリングソリューション事業部 水谷 TEL:03-6713-8071 E-Mail:g-DER@group.isid.co.jp

### 【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社電通国際情報サービス コーポレートコミュニケーション室 李 TEL:03-6713-6100 E-Mail:g-pr@isid.co.jp

<電通国際情報サービス(ISID) 会社概要>

社名 : 株式会社電通国際情報サービス(略称:ISID)  
代表者 : 代表取締役社長 釜井 節生  
本社 : 東京都港区港南 2-17-1  
U R L : <http://www.isid.co.jp>  
設立 : 1975 年  
資本金 : 81 億 8,050 万円  
連結従業員 : 2,559 名(2015 年 12 月末現在)  
連結売上高 : 56,771 百万円(2015 年 12 月期)※9 カ月決算  
事業内容 : 1975 年の設立当初から顧客企業のビジネスパートナーとして、コンサルティングからシステムの企画・設計・開発・運用・メンテナンスまで一貫したトータルソリューションを提供してきました。IT Solution Innovator をビジョンとし、金融機関向けソリューション、製品開発ソリューションをはじめ、グループ経営・連結会計、HCM(人材・人事給与就業)、ERP、マーケティング、クラウドサービスなど、幅広い分野で積極的な事業展開を図っております。

\* 本リリースに記載された会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。